

畜産事業

SOFCOでは、畜産原料から畜産加工品まで畜産事業全般にわたる幅広い事業でお客様のニーズにお応えしています。



北米産冷凍牛肉の3割を輸入 — ビーフ事業

北米及び豪州から牛バラを中心に、焼材原料を輸入、冷凍食品及び畜肉加工メーカーを通じ、牛丼はじめコンビニ弁当など幅広い商品においてサプライチェーンを支えています。日本が輸入する北米産冷凍牛肉の約3割を扱い、圧倒的な買付量を背景に、成長市場である東南アジア向けトレードも展開中。親会社である双日(株)が展開する東南アジア食料戦略をテコに現地オペレーションも強化、中核となる成長事業を構築していきます。



©USMEF

多彩な商品を幅広い産地から輸入 — ポーク事業

テーブルミート用チルドポークを北米から食肉卸・外食・量販向けに、加工原料用フローズンポークをハムソーメーカー向けに、又、一次加工品を外食・食肉卸向けに輸入調達しています。

正肉に加え、豚脂・内臓・DSP・豚骨等幅広い商品群を取り扱い、ユーザーズペックの立ち上げやタイムリーな調達、北米・南米・欧州等主産地と成長著しいASEAN市場を俯瞰した新産地提案など、きめ細やかな対応で幅広いニーズにお応えしています。



©USMEF

輸入原料の強みを活かして — 畜産加工事業 / ミートワンプロジェクト

ビーフ部やポーク部などの原料調達力や、双日グループの総合力を活かしながら、ミートワンが商品開発を監修し、ミートワンに出資する参画企業と双日食料の業務提携先を中心に、匠の技術を持つ全国の加工企業が競い、お客様のニーズに対応した商品をスピーディに開発、製造します。業務用中心の商品ラインナップから、今後は、簡便調理をキーワードに、ミートワンが監修するオリジナルブランド「肉一番」など、市販用の開発・取扱いを強化していきます。

